

シロアリも、シャットアウト！

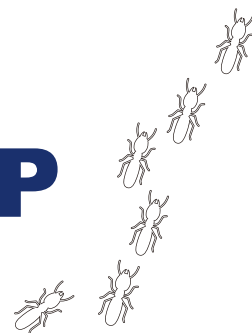
現場発泡断熱材 No.1*1の 日本アクアから、防蟻シリーズ新発売



新築に！ リフォームに！

防蟻断熱材

アクアフォーム[®] **NEO** ネオ + TP
アクアフォーム[®] + TP



特長

1. 断熱材を長期間シロアリによる食害から守る防蟻処理を施しています。
2. 防蟻剤は安全性評価を受けた農林水産省登録品と同成分のものを使用しています。
3. ホウ酸塩を含む2種類の防虫剤を使用することにより、少ない薬剤で高い防虫効果（殺虫と忌避）を発揮します。
4. 防蟻剤はウレタン樹脂に含まれ揮発しにくいいため安全性が高く住環境に適しています。
5. シロアリのみならずゴキブリやダニ等への防虫忌避効果にも優れています。



断熱性、施工性のよさはそのままに 高い防虫性能を発揮します



各種試験データ

1. 室内防蟻効力試験

(試験機関：第三者機関、イエシロアリ 試験数3)

試験方法 直径90mmのガラスシャーレに発泡ウレタンシートを敷き詰め、その中央に濾紙を置き、イエシロアリ職蟻 10匹を放虫し、7日後・21日後に死虫率を測定しました。

アクアフォーム+TP	7日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	100%
	21日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	100%
アクアフォームNEO+TP	7日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	40%
	21日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	100%

※ 死虫率には活動できなるとみなされるノックダウン数も含まれます

2. 防蟻耐久性試験 (試験機関：自社〈エージング〉、第三者機関〈防蟻試験、イエシロアリ〉 試験数3)

試験方法 直径90mmのガラスシャーレに発泡ウレタンシートを敷き詰め、その中央に濾紙を置き、イエシロアリ職蟻 10匹を放虫し、7日後・21日後に死虫率を測定しました。

*2 アクアフォーム+TPを20年相当は81°Cで328時間、12年相当は81°Cで184時間のエージング、0年はエージングなしでの条件です
※ 死虫率には活動できなるとみなされるノックダウン数も含まれます

アクアフォーム+TP

0年*2 (25°C)	7日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	100%
	21日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	100%
12年*2 相当 (25°C)	7日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	10%
	21日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	100%
20年*2 相当 (25°C)	7日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	3%
	21日目死虫率(%)	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	87%

3. 基本物性 (自社測定値)

アクアフォーム+TP

項目	規格	規格値	アクアフォーム	アクアフォーム+TP
密度 (kg/m ³)	JISA9511*5	—	16	16
熱伝導率 (W/m・K)	JISA1480	0.040以下	0.036	0.036
燃焼性	JISA9526*6	—	合格	合格

*5 密度はスキン層1層含む試験体にて測定

*6 燃焼性合格は燃焼時間 120秒以内、燃焼距離 60mm以下

アクアフォーム NEO+TP

項目	規格	規格値	アクアフォーム NEO	アクアフォーム NEO+TP
密度 (kg/m ³)	JISA9511*5	—	31	33
熱伝導率 (W/m・K)	JISA9526	0.026以下	0.021	0.021
接着強さ(kPa)	JISA9526	80以上	168	209
圧縮強さ(kPa)	JISA9526	80以上	164	164
透湿率	JISA9526	9.0以下	1.8	1.9
燃焼性	JISA9526*6	合格	合格	合格

施工前



施工後



住宅の躯体に直接吹付けて発泡させる
アクアフォーム®の工法は隙間なく一体化した
断熱材構造で、優れた気密性・防虫性を発揮します。

※本製品は断熱材への防蟻性能付与を目的とした製品であり、木材の防蟻処理を目的としたものではありません。

※本書に含まれる情報は、情報提供時に入手できた資料や情報に基づいて提供するものですが、その情報に関して弊社が保証するものではありません。